

## 旭日単光章叙勲のご挨拶

いつもワックジャパンにご支援ご協力いただきありがとうございます  
ございます。

この度思いもかけず令和7年の春の叙勲で旭日単光章を賜る  
ことになりましたところ、多くの方からご祝意を頂戴いた  
しました。

思い返しますと28年前に起業して以来、人のご縁に恵まれ、  
周りの皆様方から温かいご助言を多くいただきました。深く  
感謝申し上げます。

5月28日に、東京で経済産業省の副大臣からの伝達を受け、  
その後皇居に参内し、天皇陛下よりお言葉を賜りました。

今後は皆様方のご芳情に少しでも報いるべく努力してまい  
ります。

皆様方のご多幸を祈りつつ、叙勲のご挨拶とさせていただきます。

令和7年6月吉日

有限会社ワックジャパン代表取締役 小川美知



## 皇居参内のご報告

5月28日10時より、東京のプリンスパークタワーホテルで 経済産業省の副大臣ご臨席の元、叙勲の伝達式があり、記念写真の後、休憩、その後、200人ぐらいの叙勲を受けた方々と配偶者がバスに分乗して、皇居に参りました。

バスに乗ってからは、決して、写真を撮らないように、携帯の音など鳴らさないようにという嚴重な注意がありましたので、電源を切ってスマホはハンドバッグに入れました。

順番にバスが皇居に入り、広いお正月の時の広場にバスが止まりました。そこでトイレ休憩がありました。

そのあと、建物までぞろぞろ歩いて入りました。本当にお天気でよかったです。建物の一番大きな豊明殿というお部屋まで行き、前のほうに叙勲者が座り、後方に配偶者が座りました。

この280坪ほどあるお部屋は豊明殿、正面の壁画は豊旗雲を表しているそうです。宮内庁の方が陛下がお出ましになったときの起立やお辞儀の方法を説明されました。前日はここでブラジル大統領の歓迎の晩餐会があったそうです。

しばらくすると、前方左手の板戸が開き、陛下と侍従長がお出ましになられ、壇の中央にお立ちになりました。私はたまたま2列目のほぼ中央近くにおりましたので、3メートルほど前を歩かれる陛下を間近に拝見することができました。皆に対する陛下のご祝辞は短いものでしたが、今日の日を迎えるまでに困難を乗り越えてきたこと、これからも日本のため、地域のため頑張るように、体に気を付けるようにとのお言葉だったと思います。今回、私は初めて陛下を間近に拝す機会を得、その穏やかで、しかも威厳のあるお姿、雰囲気、そしてオーラを感じ、大変うれしく思いました。

陛下はお部屋を退出される前に、代表者、車いすの方にお声をかけておられ、豊明殿から退出されました。

そののちバスの番号ごとに叙勲者と同伴者が2列ずつで階下ロビーにおり、写真撮影をしてから同じバスに乗車しました。バスの中でご下賜品を受け取りました。それから、出発地点のプリンスパークタワーホテルに帰り、解散、私は予約していたホテルの写真室で、勲章を装着した着物姿で撮影してもらいました。

令和7年5月28日は私の一生で記念すべき日となりました。

ワックジャパン小川美知

